

平成28年度

事業報告書

自 平成28年4月 1日  
至 平成29年3月31日

公益財団法人石川県産業創出支援機構

# 目 次

第1. 事業概要	1
第2. 事業別実施状況	2
I. 新産業の創出支援	2
II. 新市場の開拓推進	9
III. 経営基盤の強化促進	13
IV. 産業振興施設の管理運営	16
第3. 庶務事項	18

# 第1. 事業概要

石川県産業創出支援機構（I S I C O）は、平成11年の設立以来、県内中小・ベンチャー企業の総合的支援機関として国や県のような産業支援施策を活用しながら、県内中小企業の経営の安定と発展を積極的に支援してきたところである。

特に、28年度は、機械工業など県内主力産業の安定的発展を支援するため、国の支援施策を活用し、あらゆる経営課題にきめ細かに対応する体制を整えるとともに、中小企業診断士などの外部専門家の派遣事業を積極的に展開した。

また、次世代産業創造推進ファンドを活用し、炭素繊維、航空機等、今後の成長が見込まれる分野において、新たな技術や製品を生み出す研究開発を支援するとともに、地域経済の活性化を図るため、いしかわ産業化資源活用推進ファンドにより、地域の産業化資源を活用した新しいビジネスの創出、農林水産業と商工業が連携した農商工連携産業の育成、医療機関と企業の連携による新商品の開発等の取り組みの支援をしたところである。

これらを中心に実施した事業は、次のとおりである。

## 1. 新産業の創出支援

- ・産学官連携による技術研究開発の推進、国等の大型共同研究開発プロジェクトの実施
- ・地域の産業化資源を活用した新たなビジネスの創出
- ・創造的・意欲的中小企業の発掘、創業・新事業支援
- ・知的財産の保護・活用や外国出願支援等

## 2. 新市場の開拓推進

- ・受発注取引情報の収集提供と取引斡旋
- ・販路開拓アドバイザー等による取引斡旋
- ・各種展示出展・商談会開催による新市場開拓の推進等

## 3. 経営基盤の強化促進

- ・情報誌「I S I C O」、DGnet（デジネット）を活用した産業情報の提供
- ・アドバイザーによる窓口相談、外部専門家派遣等を活用した経営力強化支援
- ・設備の貸与による設備導入支援
- ・モノづくり企業を中心とした産業人材の育成支援等

## 4. 産業振興施設の管理運営

- ・「地場産業振興センター」の管理運営
- ・「フロンティアラボ」「クリエイトラボ」の整備・運営
- ・「石川ハイテク交流センター」を拠点とするサイエンスパーク内の交流連携の促進と活性化支援など

## 第2. 事業別実施状況

### I. 新産業の創出支援

#### 1. 次世代産業創造推進事業

##### (1) 新技術・新製品開発事業化可能性調査事業

新技術・新製品の効率的な研究開発、事業化を推進する目的で、開発の前段階で実施する予備的検討のための調査を支援した。

○平成28年度採択件数 3件（助成額3,537千円）

- ① コミングルヤーンを用いた熱可塑テキスタイルコンポジット材料の市場ニーズ調査
- ② CFRP 切断加工向け波長混合型レーザ加工機開発の事前調査
- ③ 同軸管地中熱応答試験サービス事業の可能性調査

##### (2) 新技術・新製品研究開発支援事業

新産業の創造を図るため、次世代産業の基礎となる基盤技術の高度化などの新技術・新製品の研究開発及び実用化研究を支援した。

○平成28年度採択件数 6件（交付予定額89,000千円）

- ① 切削・レーザ複合型マルチタスク加工機の開発（工業試験場、企業1社）
- ② 米発酵技術を応用したスポーツ・健康用機能性飲料の開発（金沢大学、工業試験場、企業1社）
- ③ 機能性フラットヤーンの製造技術と新規製品の開発（工業試験場、企業1社）
- ④ 工作機械のスマートヘルスマニタリングシステムの開発（金沢大学、産業技術総合研究所、工業試験場、企業1社）
- ⑤ 各種センサによる部品寿命自動判定機械の開発とIoTによる繊維機械部品寿命告知システムの開発（工業試験場、企業1社）
- ⑥ 電池レスIoTを実現する磁歪式振動発電の汎用と量産ユニットの開発（金沢大学、企業2社）

○平成28年度助成件数 13件（助成額41,131千円）

##### (3) 次世代産業創出支援事業

次世代産業の創出を図るため、今後の地域経済の牽引役として期待される分野（ライフサイエンス分野、炭素繊維分野、航空機分野、エネルギー・低炭素化分野）の産学・産業間連携による研究開発を支援した。

[ライフサイエンス分野]

○平成28年度採択件数 2件（交付予定額14,000千円）

- ① 在宅医療用のモバイル型簡易検査システムの実用化（金沢大学、企業1社）
- ② 配食事業者によるICT技術を活用した在宅高齢者地域包括リアルタイム見守りシステムの構築（北陸先端科学技術大学院大学、県立看護大学、企業2社）

○平成28年度助成件数 4件（助成額14,566千円）

[炭素繊維分野]

- 平成28年度採択件数 2件（交付予定額32,000千円）
  - ①義肢分野に向けた炭素繊維三次元成形部品の新製造方式による製品開発（工業試験場、石川工業高等専門学校、企業1社）
  - ②ロールフォーミングによる熱可塑性CFRP構造部材に関する実用化研究（金沢工業大学、企業1社）
- 平成28年度助成件数 2件（助成額20,000千円）

[航空機分野]

- 平成28年度採択件数 1件（交付予定額13,000千円）
  - ①航空機ジェットエンジン難削材部品の高精度加工技術の研究開発と事業化（企業2社）
- 平成28年度助成件数 1件（助成額2,800千円）

[エネルギー・低炭素化分野]

- 平成28年度採択件数 0件
- 平成28年度助成件数 2件（助成額12,500千円）

**(4) 農林水産物機能性等評価・実証支援事業**

地域の農林水産物やその加工品が有する機能性成分等の評価・実証を支援した。

- 平成28年度採択件数 1件（助成額2,190千円）
  - ①ハトムギ乾燥茎及び乾燥葉による肌環境改善効果の検証

**(5) 事業化促進支援事業**

集中支援分野（炭素繊維、ライフサイエンス、航空機、エネルギー）において、県内企業の事業化促進を図ることを目的とし、これまでに取り組んだ研究開発成果の事業化に向けた評価・実証試験等の取り組みに対して支援した。

- 平成28年度採択件数 6件（助成額117,123千円）
  - ①炭素繊維複合材料で補強した集成材の用途拡大に向けた実証試験（企業4社）
  - ②炭素繊維ランダムシートのスポート分野への展開に向けた実証試験（金沢工業大学、企業1社）
  - ③熱可塑性プリプレグ連続成形機による航空機等の構造材製造に向けた実証試験（金沢工業大学、工業試験場、企業1社）
  - ④すい臓がん診断用医薬品の薬事承認に向けた臨床試験（金沢大学、企業1社）
  - ⑤安定的発電を実現した農業ハウス用マイクロ水力発電設備の実用化（石川県立大学、企業1社）
  - ⑥農業ハウスへの自然エネルギーの統合利用に向けた実証（石川県立大学、工業試験場、企業1社）

**(6) 航空機産業連携支援事業**

ものづくり中小企業・小規模事業者連携支援事業の採択を受け、航空機部品の広域的中小企業連携による一貫生産と海外販路開拓を目的に、連携コーディネータを配し、広域的中小企業連携による一貫生産体制を構築し、外部専門家による生産技術・管理技術の高度化、各種認証取得支援による革新的ビジネスモデルの構築を図った。

- 事業内容
  - ①広域的中小企業連携による航空機部品一貫生産体制の構築
  - ②外部専門家による生産技術・管理技術の高度化と各種認証の取得
  - ③エアショーへの出展・調査など海外販路開拓

## (7) 炭素繊維複合材料連携促進事業

炭素繊維複合材料に関する取り組みの成果を事業化につなげるために、川下産業が集積し、炭素繊維複合材料の研究開発プロジェクトに取り組む東海地域との連携を図ることにより、川上から川下まで一貫した協力体制の構築を目指すとともに、炭素繊維の用途拡大や県内企業の製品開発・事業化の加速化を図った。

○事業内容

- ①東海・北陸連携コンポジットハイウェイ構想推進に向けたシンポジウム等の開催
- ②建築分野における炭素繊維複合材料の実用化に向けた研究会の開催
- ③ICC・県内企業とCFKバレーによる世界最大規模の産業技術展示会「ハノーファーメッセ」への共同出展

## (8) 産総研共同研究創出支援事業

国立研究開発法人産業技術総合研究所及び県内企業からなる連携体が実施する新技術・新製品等の研究開発を効率的に実施するため、開発の前段階で実施する予備的検討のための調査を支援した。

○平成28年度採択件数 3件（助成額2,977千円）

- ①熱可塑性炭素繊維複合材料（CFRP）におけるマイクロ波加熱の実用化調査
- ②耐水性が高い新粘土剤を用いた帯電防止コーティング剤の事業化可能性調査
- ③高負荷環境向け金型の耐久性向上を目指した高硬度膜の実用化

## (9) 戦略的基盤技術高度化支援事業

製造業の国際競争力強化と新たな事業の創出に資するため、下記の9テーマに取り組む産学官の共同研究体を構成し、実用化に向けた研究開発を実施した。

- ①患者の負担を低減する脳神経外科手術用ダイヤモンド砥粒コーティング工具の開発
- ②義肢向け熱可塑性CFRPの多品種少量生産を可能にする革新製造プロセス
- ③走行機能付次世代型5軸制御ロボット加工機の開発
- ④炭素繊維ドライファイバークロップドテープによる高生産性・高機能性・高賦形性すべてを達成する革新的RTM成形技術の開発
- ⑤非連続炭素繊維熱可塑性樹脂等方性シート量産技術及び成形技術の開発
- ⑥環境対応型航空機降着装置用亜鉛・ニッケル合金めっきの実用化技術の研究開発
- ⑦ニアネットシェイプ素材と高効率直彫り加工による大型超硬金型の一貫体制製造技術の開発
- ⑧たて編物・円筒織物技術を活用した新機能更生管とその検査技術の開発
- ⑨金属ベローズ外観目視検査の光学自動化による高品質低コスト化技術の研究開発

## 2. 産業化資源活用推進事業

### (1) 新ビジネス創出支援事業

地域の農林水産品や産地の技術、観光資源等の産業化資源を活用した新たな取り組みの積極的な掘り起こしを行い、県内中小企業者等が実施する新商品・新サービスの開発から販路開拓に至るまでの様々な段階における取り組みを支援した。

### ①助成金事業

- 支援機関による産業化資源を活用した新たな取り組みの掘り起こし支援事業  
平成28年度採択件数： 3件（交付予定額 3,000千円）  
平成28年度助成件数： 6件（助成額 1,860千円）
- 中小企業による全国・海外市場を狙った産業化資源活用商品等の開発・事業化支援事業  
平成28年度採択件数： 52件（交付予定額 156,000千円）  
平成28年度助成件数：143件（助成額 114,064千円）  
(小規模企業枠)  
平成28年度採択件数：16件（交付予定額 24,000千円）  
平成28年度助成件数：47件（助成額 24,022千円）  
(海外展開支援枠)  
平成28年度採択件数： 8件（交付予定額 42,000千円）  
平成28年度助成件数：23件（助成額 34,430千円）
- 産地・地域としての産業化資源の魅力向上への取り組み支援事業  
平成28年度採択件数： 2件（交付予定額 4,000千円）  
平成28年度助成件数： 6件（助成額 4,832千円）
- 商品の魅力向上への取り組みに対する支援事業  
平成28年度採択件数： 4件（交付予定額 4,000千円）  
平成28年度助成件数： 4件（助成額 1,336千円）
- 新商品開発のための事前調査事業  
平成28年度採択件数：25件（交付予定額 12,500千円）  
平成28年度助成件数：14件（助成額 6,015千円）  
(海外枠)  
平成28年度採択件数： 6件（交付予定額 9,000千円）  
平成28年度助成件数： 5件（助成額 3,765千円）

### ②ハンズオン支援事業

専任のアドバイザーを配置し、新規案件の掘り起こしから事業計画のブラッシュアップ・フォローアップを実施し、ファンド商品の開発・販路開拓など事業化を支援した。

## (2) 農商工連携産業創出支援事業

農林水産業者と商工業者の連携による地元農林水産物を活用した加工食品の開発や販路拡大、企業の農業参入に対する支援など、農商工連携の先進的・モデル的な取り組みを支援した。

### ①助成金事業

- 新しい食品加工ビジネスモデル構築支援事業  
平成28年度採択件数： 1件（交付予定額 5,000千円）  
平成28年度助成件数： 3件（助成額 4,828千円）
- 農林水産物の一次加工施設等整備支援事業  
平成28年度採択件数： 1件（交付予定額 15,000千円）  
平成28年度助成件数： 3件（助成額 12,333千円）
- 農業参入によるビジネス構築支援事業  
平成28年度採択件数： 1件（交付予定額 2,000千円）  
平成28年度助成件数： 1件（助成額 135千円）

## ②ハンズオン支援事業

- 消費者と共に創る商品開発モデル創出支援事業  
商品の開発段階から消費者を巻き込み、従来よりも積極的に消費者の声を取り入れた商品づくりを行う小規模事業者の先進的な取り組みを支援した。  
助成件数 3件（助成額 3,000千円）
- 「農商工連携マッチングサイト」の運営  
県内の商工業者と農林漁業者とのマッチングをサポートするため、原料調達先や食品加工先等の情報を発信するサイトを運営した。  
登録件数：227件（商工業者88社、農林漁業者139者・団体）
- 「地産地消 受注懇談会」の開催／(公財)いしかわ農業総合支援機構と共催  
第1回（2016夏）  
開催日時：平成28年7月28日 12:30～16:00  
会 場：石川県地場産業振興センター本館 大ホール  
参加社数：143社（商工業者100社、農林漁業者43団体）  
第2回（2016秋）  
開催日時：平成28年11月10日 12:30～16:00  
会 場：石川県地場産業振興センター本館 大ホール  
参加社数：120社（商工業者87社、農林漁業者33団体）

## (3) 医商工連携産業創出支援事業

高齢者等に対する支援サービスの需要の高まりを背景に、医療・保健・福祉関連事業者と商工業者が連携して行う、新商品開発や新サービスの開発・販路開拓などの先進的な取り組みを支援した。

### ①助成金事業

- 平成28年度採択件数： 2件（交付予定額 10,000千円）
- 平成28年度助成件数： 7件（助成額 10,589千円）

### ②ハンズオン支援事業

- ワーキンググループの活動
  - ・研修会の開催  
開催回数：4回  
テ ー マ：医療機器開発における押さえるべきポイントについて  
：医療機器業界にスムーズに参入するには  
：高齢者・障害者を取り巻く現状と福祉機器開発の必要性、留意点  
：高齢者介護と介護保険における福祉用具の取扱い  
出席者：延べ76人
  - ・個別相談会の開催  
開催回数：2回（相談件数12件）

### 3. 創造的企業指導育成支援事業

#### (1) 革新的ベンチャー企業創出育成支援事業

将来の本県産業を牽引していくような革新的な技術、製品・サービスを持ったベンチャー企業の創出・育成を図るため、全国公募による公開審査で認定起業家を選定し、経営指導の専門家を中心とした支援チームによる集中的な支援や優秀起業家へのスタートアップ資金を助成した。

- 新規認定企業数 6社
- 助成企業数 6社（助成額10,000千円）

#### (2) 創業支援コンサルティング事業

創業間もない企業の経営戦略、販路開拓、マーケティングなどを支援するため、専門家による経営相談を実施し、経営基盤の強化を図った。

また、首都圏からの移住起業家を発掘するための移住創業セミナーを開催した。

#### (3) ベンチャー企業ビジネスマッチング事業

事業拡大に伴い、資金調達等が必要なベンチャー企業に対して、ベンチャーキャピタル等投資家とのマッチングの場を提供し、事業拡大を後押しした。

#### (4) 女性起業家支援ネットワーク構築事業

北陸地域（石川県・富山県）において、起業を志す、あらゆる段階にいる女性や、事業を進めるうえで課題を抱える創業間もない女性起業家をフォローできる体制を構築し、既存の起業家支援施策への橋渡しなど、女性のニーズに応じたきめ細やかな支援を実施した。

- 北陸地域の創業支援機関、金融機関等を中心とした支援ネットワークを構築
- 女性のための創業支援セミナー・先輩起業家との交流会の開催 など

### 4. 知的財産保護・活用支援事業

#### (1) 知的財産活用支援事業

地域の中小企業の知的財産に関する悩みや課題解決を支援するため、知的財産への意識が希薄な中小企業に対して、知的財産活用の重要性を促すための普及啓発業務を行った。

当該事業は、一般社団法人石川県発明協会と連携した事業であり、ISICOは知財コーディネータによる企業訪問を実施した。

- 訪問企業数 484件
- 知財活用企業の発掘件数 20件

#### (2) 外国出願支援事業

県内中小企業の外国出願を促進し、海外展開を図るため、外国への特許・商標出願を支援した。

- 特許部門 採択件数 : 7件
- 商標部門 採択件数 : 5件

## Ⅱ. 新市場の開拓推進

### 1. 受注開拓推進事業

#### (1) 取引情報収集提供事業

県内中小企業の受注機会の拡大を図るため、職員やアドバイザーによる巡回調査や県外発注企業への訪問を積極的に実施するとともに、インターネットや情報誌、企業名簿の配布等を通じ、広く受発注情報・製品情報等の収集提供を行い、取引あっせんを推進した。

##### ○受注開拓実績

発注開拓企業件数	642件
あっせん紹介件数	186件
あっせん成立件数	51件
あっせん成立金額	208,397千円
年間取引見込額	921,230千円

#### (2) 受注開拓支援事業

県内中小企業が保有する自社開発製品や独自技術を広くPRするため、広域的な展示会や商談会を開催し、受注先の新規開拓や新分野進出を支援した。

##### ○ビジネス創造フェアいしかわ2016

開催日	平成28年5月19日～21日
会場	石川県産業展示館2号館
出展規模	44企業3組合・グループ9機関 96小間
入場者数	28,665人

##### ○石川県企業交流懇談会

開催日	平成28年5月19日～20日
会場	石川県産業展示館、金沢東急ホテル
参加者数	県外発注企業 51社(75人) 石川県関係者 8人 県内受注企業 106社(129人)
視察企業数	延べ114社

##### ○石川県受注開拓懇談会

開催日	平成28年11月10日
会場	アルカディア市ヶ谷(東京)
参加者数	県外発注企業 38社(54人) 石川県関係者 6人 県内受注企業 68社(79人)

##### ○石川県技術提案型展示・商談会

開催日	平成28年10月31日～11月2日
会場	産業交流展2016(東京ビッグサイト)
参加者数	出展企業数 県内企業8社(8提案)
来場者数	11,816人

開催日：平成29年2月15日  
会場：(株)クボタ 堺事業所  
出展企業数：県内企業10社（10提案）  
来場者数：113人

○招聘型商談会の開催

開催回数：10回  
招聘企業：10企業（24名）  
視察企業：県内企業47社と商談

## 2. 販路開拓推進事業

### (1) 小規模企業営業力強化支援事業

営業ノウハウに精通した専門家による「営業力の強化塾」を開催し、県内小規模企業の営業力の強化を支援した。

- 開催回数:6回 受講者数：122人
- 個別商談会:26社(招聘バイヤー企業4社)

### (2) 首都圏等新製品販路開拓支援事業

県内中小企業等が開発した新製品等の販路開拓を促進するため、販路開拓アドバイザーを配置するとともに、大規模見本市への出展等を通じバイヤーとのマッチングを支援した。

○販路開拓アドバイザーによる販路開拓実績

販路開拓企業件数	250件
あっせん紹介件数	755件
あっせん成立件数	345件
あっせん成立金額	189,733千円

○第82回 東京インターナショナルギフトショー秋への出展

開催日：平成28年9月7日～9日  
会場：東京国際展示場（東京ビッグサイト）東展示棟4ホール  
出展企業数：33社  
名刺交換数：バイヤー、商品開発担当者等 約2,100人

### (3) 国内外販路開拓・展示会出展支援事業

巨大マーケットである首都圏や海外への販路開拓のために展示会に出展する企業に経費の一部を助成することにより、県内中小企業の販路開拓を支援した。

- 助成企業数：116社（助成額36,478千円）

### (4) 石川のこだわり商品ビジネスマッチング事業

県内中小企業が、地域資源を活用するなど素材や製法にこだわりをもって開発した食品や生活用品等の販路開拓のため、大都市圏のバイヤーを対象とした展示商談会を開催した。

- 会期：平成28年11月7日～8日（2日間）
- 会場：ホテルメトロポリタンエドモンド（東京都内）
- 出展企業数：37社

## (5) ITビジネスマッチング促進事業

本県IT産業の受託開発体質からの脱却を目指し、意欲あるITベンチャー等を対象として、企画提案力の強化につながる勉強会の開催やビジネスモデル構築の支援、自社製品をPRできる商談会の開催等を行った。

### ○首都圏IT商社とのビジネスマッチング商談会

開催日：9月9日

参加企業：首都圏IT商社等 5社、県内IT企業 13社

商談数：30件

### ○IT PRO EXPO 2016（東京）への出展

開催日：10月19日～10月21日（3日間）

出展者：3社

商談数：48件

## (6) 首都圏等展示会・商談会開催事業

県内中小企業が、いしかわ産業化資源活用推進ファンド等の支援策を活用し開発した新製品等を首都圏の展示会等に出品し、商品PRや来場者からの評価を受け、今後の商品開発や販路開拓につなげることを支援した。

### ①国分展示会

○会期：平成28年6月28日～29日（2日間）

○会場：東京国際フォーラム

○出展者：4社（食品4社）

### ②こだわり食品フェア（石川県食品協会主催事業への協力）

○会期：平成29年2月15日～17日（3日間）

○会場：幕張メッセ

○出展者：20社（17小間）

### ③rooms34

○会期：平成29年2月15日～17日（3日間）

○会場：代々木体育館（渋谷区）

○出展者：10社

## (7) アンテナショップ「かがやきや本店」運営事業

県内中小企業等が地域資源を活用するなど、素材や製法にこだわりをもって開発した商品や、隠れた地域産品を対象に常設の店舗で販売することにより、消費者からの求評やPRを図り、更なる商品開発や販路開拓を支援した。

○店舗開設日 平成27年3月4日

○開設場所 香林坊大和 地下1階 食品売場

○店舗面積 約12坪

○扱い商品 材料や製法にこだわりを持った商品 90社 360アイテム

○年間売上高 43,813千円（平成27年3月4日～平成29年3月31日）

## (8) アンテナショップ活用促進事業

首都圏に販路開拓を希望する中小企業者を対象に、東京銀座にある石川県のアンテナショップにて2日間試食販売を行い、消費者の意見を提供し、商品改良や開発、販路開拓を支援した。

○実施企業数：12社

### (9) シンガポール展示商談会開催事業

人口減少による国内市場の縮小が見込まれる中、新興国市場、特に東南アジアの需要の取り込みは重要となっており、東南アジアのトレンド発信地であるシンガポールにおいて、商談会を開催することにより、県内中小企業の海外販路開拓を支援した。

- 会 期：平成28年7月15日
- 会 場：グラント・ハイアット・シンガポール
- 参加企業：県内食品・酒造・伝統工芸関連企業 26社
- 来 場 者：食品・伝統工芸関連の商社・バイヤー等

## Ⅲ. 経営基盤の強化促進

### 1. 情報提供事業

中小・ベンチャー企業の経営に役立つ文献や図書、ビデオソフトなどを整備し、情報ライブラリの充実と利用促進を図るとともに、情報データベースの提供、情報誌の発行、各種広報印刷物による情報の発信・提供に努め、ISICO事業の活動内容と成果の普及を図った。

#### (1) 情報ライブラリの運営

- 利用件数 2,002件

#### (2) 情報誌の発行

- 情報誌「ISICO」の発行  
主な内容：県内中小・ベンチャー企業活動情報、産学官連携活動情報等  
発行部数：6,500部（隔月発行）

#### (3) 産業創出デジタルネットワーク運営事業

産業情報のポータルサイトとして、中小・ベンチャー企業を応援するホームページ「DGnet・デジネット」を運営し、各種ビジネス情報の収集・提供、経営や技術に関する支援サービス等の提供を行うことにより、中小・ベンチャー企業の創造的事業活動を効率的に支援した。また、情報技術の急速な発展を踏まえ、スマートフォンやパッド端末など新たなモバイルツールへの対応を進め、情報の体系的な発信に取り組んだ。

- アクセス件数 2,074,353件
- DGネット情報登録数 14,717件
- メール配信登録者数 7,664人
- 「お店ばたけISHIKAWA」出店数 65店

## 2. 経営力強化支援事業

中小企業・小規模事業者等が抱える創業から経営革新、経営改善、事業承継などあらゆる経営課題の相談に迅速に対応するため、専門知識を有するアドバイザーを配置し、中小企業等の経営力強化を総合的・集中的に支援した。

○窓口相談・訪問件数 7, 205件

### (1) 専門家派遣事業

更なる成長を目指す中小企業・小規模事業者等が抱える経営課題に対して、民間専門家によるコンサルティングを継続的に実施した。

○専門家派遣件数 1, 026件 (392社)

### (2) よろず支援拠点事業

「よろず支援拠点」では、中小企業診断士、弁護士、税理士等の専門家を配置し、中小企業・小規模事業者が抱える様々な経営課題にワンストップで相談対応を行った。

○相談対応件数 1, 356件

### (3) 経営改善支援センター事業

「経営改善支援センター」では、借入金の返済負担等、財務上の問題を抱えている中小企業・小規模事業者を対象に経営改善計画策定支援を行った。

○申請受理件数 28件

### (4) 事業引継ぎ支援センター事業

「事業引継ぎ支援センター」では、中小企業・小規模事業者の事業承継・事業引継ぎに関する課題解決に向けた適切な助言、情報提供、マッチング支援を行った。

○相談対応件数 83件

○成約件数 3件 (従業員、社外の者への承継)

## 3. 中小企業再生支援事業

産業競争力強化法に基づく認定支援機関として、中部経済産業局から「中小企業再生支援協議会事業」の委託を受け、厳しい経営環境にある県内中小企業の再生を支援した。

平成28年度は、前年度同様相談件数はやや減少傾向にあるものの、全ての地元金融機関から相談があり、依然として再生支援を必要とする中小企業は相当数存在すると考える。今後は、モニタリングの徹底と、関係機関（事業引継ぎ支援センター、経営改善支援センター、よろず支援拠点等）との連携強化と案件の発掘、窓口相談能力の維持と、相談企業や金融機関の多様な要望に対応できる体制を整え、支援を行っていききたい。

○再生支援協議会（全体会議）の開催	平成29年3月16日
○相談件数（企業数）	45件（累計699件）
○継続対応中（1次対応）	7件
○経営改善計画策定中（2次対応）	4件
○計画策定完了（企業数）	34件（累計355件）
○外部専門家派遣件数	237件（7社）

## 4. 設備導入支援事業

### (1) 設備貸与事業

県内中小企業の経営基盤強化に必要な設備の導入を促進するため、設備貸与割賦事業を実施した。

○貸与件数	27件
○設備金額	308,210千円
○貸与金額	275,761千円

### (2) 製造技術強化支援事業

県内企業の多品種少量生産対応、短納期化、低コスト化等を図る生産工程改善を支援した。

- 平成28年度採択件数 10件（交付予定額39,900千円）
  - ①駆動装置の電子制御化による製造原価低減と短納期・小ロット生産体制の確立
  - ②加賀ほうじ棒茶の「超高温香味火入れ焙煎法」の確立と量産化
  - ③九谷和ガラスの量産化に向けた磁器・ガラス材研削作業工程の機械化
  - ④目板部品の穴の面取り加工方法改善による、ジャカード織機設備の耐摩耗性改善、及び高速化に対する耐久性向上
  - ⑤次世代自動車向け高精度超硬金型の短納期化に向けた製造プロセス改善
  - ⑥殺菌機増設による甘酒の増産体制確立
  - ⑦価格競争力を持つ高品質で安心安全な国産ソファ製造モデル構築
  - ⑧需要拡大への対応に向けた仕込み工程の機械化による生産数量増大体制の構築
  - ⑨新型ハンダ槽の導入による多品種小ロット生産体制の強化
  - ⑩最新複合旋盤導入による工程時間削減と再生医療機械部品加工の新規販路開拓
- 平成28年度助成件数 11件（助成額33,960千円）

## 5. 産業人材確保育成支援事業

### (1) 産業大学講座開催事業

#### ①経営講座の開催

新分野進出、経営革新、経営改善など経営全般に関する各種セミナーを開催し、中小・ベンチャー企業の意識啓発と人材育成を支援した。

○経営支援セミナー	6回	受講者数：233人
○よろず支援セミナー	8回	受講者数：78人
○ネット活用セミナー	26回	受講者数：706人

#### ②技術講座の開催

県工業試験場との連携のもとに、生産技術や試験計測技術、新分野、新技術等に関する技術セミナーや、県内大学と連携した産学連携セミナーを開催した。

○技術セミナー	50回	受講者数：1,166人
---------	-----	-------------

## (2) 産業人材確保定着支援事業

### ①アドバイザーの設置

県内中小企業からの人材相談に対応するため専門のアドバイザーを配置し、人材の採用・育成・定着等について支援した。

- 窓口相談件数 8件
- 企業訪問件数 126件

### ②産業人材確保・定着・育成に関するセミナーの開催

県内企業経営者、人事担当者等を対象とし、人材マネジメント・組織開発全般から、人事担当者支援、高度専門人材の活用方法、グローバル人材の育成など様々な視点によるセミナーを開催した。

- 高度専門人材支援セミナー 4回 受講者数： 167人
- 採用育成強化セミナー 5回 受講者数： 201人

## (3) 炭素繊維クラスター高度人材集積事業

国の地域イノベーション戦略支援プログラム事業の採択を受け、炭素繊維分野における一大生産拠点の構築を目指し、当該分野の研究者招聘や人材を育成するとともに、研究開発や事業化を推進するコーディネータ等を配置し、技術・製品開発の加速化と普及の広域化を図った。

### ○事業内容

- ①地域の戦略の中核を担う研究者の集積
- ②大学等の知のネットワーク構築支援
- ③地域の戦略実現のための人材育成プログラムの開発
- ④地域の研究機関等での設備共用化支援

### ○参画機関

金沢工業大学、金沢大学、工業試験場、企業等123団体・社

## 6. 地域商業活性化推進事業

地域商業の活性化を図るため、商店街が行う集客イベントや商店街の有志グループ等が行うビジネスプランの事業化等を支援した。

- 助成件数 13件（助成額12,833千円）

## IV. 産業振興施設の管理運営

### 1. 会議室・研修室等の提供事業

#### (1) 地場産業振興センター管理運営事業

<貸館事業>

主要経済団体等の拠点集積による相乗効果を目的とした施設運営及び産学官の交流や人材養成のための研修・会議等の場を提供した。

区分	大ホール	コンベンション ホール	会議室	研修室	合計
室数	1	1	8	10	20
件数	248	252	2,038	3,460	5,998
金額(千円)	22,792	11,588	22,871	59,457	116,708
稼働率	70.7%	71.8%	70.6%	98.6%	81.4%

延べ利用人数 416,961人

<企画展示事業>

県内企業等が開発した新商品や地場産品等を石川県地場産業振興センター内の展示施設じばさんギャラリー等の企画展示会を通じて紹介し、企業の新商品・サービスの需要開拓を支援した。

##### ①本館（じばさんギャラリー）

- ・第30回全国手づくりガラス展（6月10日～7月3日）
- ・加賀友禅 asobu tanosimu 展（7月23日～8月11日）
- ・第31回全国やきものの里展（9月9日～10月11日）

など13回の展示会を開催

##### ②新館（展示室）

- ・石川のこだわりショップ かがやき屋本店PR展（5月16日～6月12日）
- ・能登町の産業展（9月1日～10月18日）など9回の展示を実施

#### (2) いしかわハイテク交流センター運営事業

サイエンスパークの交流拠点である「石川ハイテク交流センター」の管理運営を行い、施設の利用促進を図るとともに、サイエンスパークの総合窓口として、大学、企業、支援機関等の産学官連携を推進した。

利用項目	利用件数	延べ利用人数
会議室	264件	11,419人
宿泊室	1,670件	1,937人
テニスコート	11件	69人
視察・見学等	5件	147人
レストラン	—	5,476人

## 2. 創造拠点施設の提供事業

### (1) サイエンスパーク新産業創造拠点化事業

サイエンスパークの新産業創造拠点化を推進するため、窓口機能の強化を図り、インターネットによる情報の発信、パーク内交流会の開催や産学・産業間連携に向けたコーディネート活動等を積極的に展開するとともに、進出企業等がより高度な研究開発に取り組むため、情報ネットワークのインフラ管理と利用促進を図り、ベンチャー企業や研究開発型企業の立地・集積を促進した。

- I S P オフィス総合窓口推進事業  
I S P 交流セミナーの開催 1 回(参加者 7 6 人)
- I S P 交流会活動事業の実施  
昼食交流会(毎週木曜日開催)の実施 4 7 回

### (2) いしかわクリエイトラボ運営事業

創業間もないベンチャー企業や新分野進出・新技術の開発等を行う中小企業のインキュベーター施設「クリエイトラボ」の管理運営を行うとともに、入居企業の各種相談の対応や専門家等の斡旋・紹介、入居企業の交流会等を開催することにより、創造的な研究開発活動を促進し、入居企業の自立成長を支援した。

- 入居企業数 2 5 社

### (3) いしかわフロンティアラボ整備・運営事業

サイエンスパークに、ベンチャー企業や研究開発型企業の集積を図り、新産業創造の拠点形成を推進するため、企業の初期投資軽減を目的とした施設「フロンティアラボ」を運営した。

- 入居企業数 1 1 社

### 第3. 庶務事項

年月日	事項
H28. 5. 30	評議員会(同意書) ・評議員の選任について 【辞任評議員】饗庭 達也 氏 【新任評議員】長谷川 清 氏
H28. 6. 7	理事会 ・平成27年度事業報告及び決算報告について ・定時評議員会の開催について
H28. 6. 22	定時評議員会 ・平成27年度事業報告及び決算報告について ・任期満了に伴う理事の選任について
H28. 6. 22	理事会(同意書) ・代表理事の選任について【谷本 正憲 氏】 ・代表理事副理事長の選任について【斉藤 直 氏】 ・専務理事の選任について【中川 博之 氏】 ・常務理事の選任について【松本 正彰 氏】 ・常務理事の選任について【村田 康雄 氏】
H28. 6. 30	評議員会(同意書) ・評議員の選任について 【辞任評議員】中村 清長 氏 【新任評議員】表野 悦夫 氏
H28. 10. 14	理事会(同意書) ・平成28年度事業計画の一部変更(追加)について ・平成28年度収支補正予算について
H29. 3. 28	理事会 ・平成28年度収支補正予算について ・平成29年度事業計画及び収支予算について ・平成29年度事業資金の借入について
H29. 3. 31	評議員会(同意書) ・監事の選任について 【辞任監事】吉野 隆 氏 【新任監事】東谷 俊也 氏